

HOSEI

DEFA映画の 歴史と名作

第2次大戦後、旧東ドイツ DDR (Deutsche Demokratische Republik) では、いち早く映画制作が再開され、国営映画スタジオ DEFA (Deutsche Filmaktiengesellschaft ドイツ映画株式会社) により、約 1000 本の劇映画、3000 本を超えるドキュメンタリー映画など、多くの貴重な映像作品が生まれたが、東西ドイツ統一を機に、1992 年その幕を閉じた。

全 DEFA 作品の権利を所蔵、管理している DEFA 財団との共同主催で、旧東ドイツ制作のグリム童話実写版『ツグミ髭の王』(1965 年 Walter Beck 監督作品 70 分) を上映し、DEFA の歴史と名作を振り返る講演会を行います。

日時 **10/23 (水)**

17:00 ~ 20:00 (開場 16:30)

場所 **法政大学市ヶ谷キャンパス**
BT26F「スカイホール」

内容 **第1部 映画上映『ツグミ髭の王』**
第2部 講演&トーク (日独通訳付き)

講演: 『DEFA の歴史について (1946-1992)』
Dr. Ralf Schenk (映画研究者・DEFA 財団理事長)

ゲストトーク: 岡井 武文
(映画監督・東京芸術大学大学院教授)

主催: 国際文化学部
DEFA 財団
法政大学大学院国際映像文化研究所

入場無料

